日本原子力学会 2024年秋の大会 福島第一原子力発電所廃炉検討委員会 企画セッション

IRIDにおける1F廃炉のための ロボット技術開発

令和6年9月13日

国際廃炉研究開発機構(IRID) 奥住 直明

この成果は、経済産業省/廃炉汚染水対策事業費補助金の活用により得られたものです。 無断複製・転載禁止技術研究組合 国際廃炉研究開発機構



- 1. はじめに
- 2. 遠隔除染技術開発
- 3. 原子炉格納容器内部調查技術開発
- 4. 燃料デブリ取り出し技術開発



1. はじめに

2. 遠隔除染技術開発

3. 原子炉格納容器内部調查技術開発

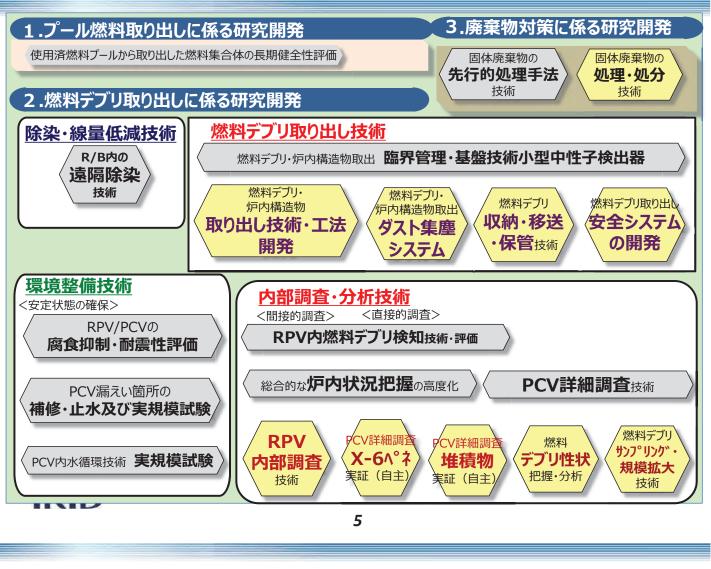
4. 燃料デブリ取り出し技術開発



3

電力会社等 12

北海道電力、東北電力、東京電力HD、中部電力、北陸電力 関西電力、中国電力、四国電力、九州電力、日本原子力発電 電源開発、日本原燃





1. はじめに

2. 遠隔除染技術開発

3. 原子炉格納容器内部調查技術開発

4. 燃料デブリ取り出し技術開発

遠隔除染技術



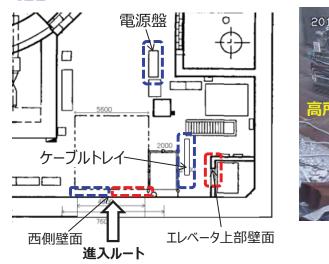
遠隔除染技術

[]]: 吸引

現場への適用(3号機)
2016年1月~2016年2月に
3号機R/B1階で吸引
除染及びドライアイスブ
ラスト除染を実施。



コンテナから搬出する場面



ここ: ドライアイス



3号機R/B内への進入風景



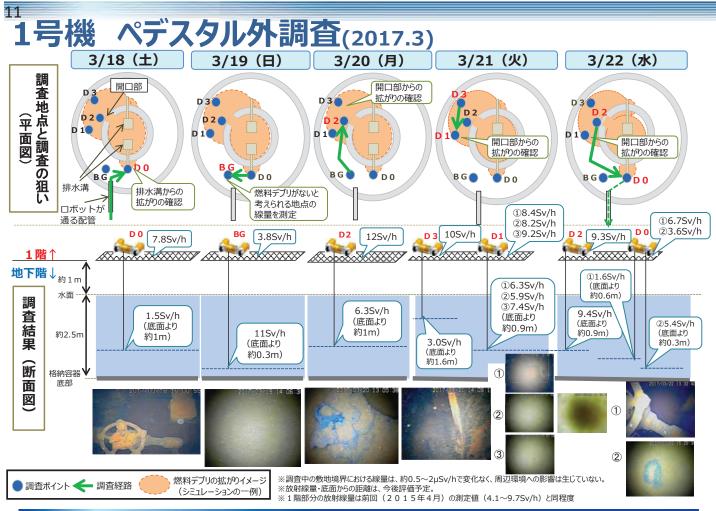
1. はじめに

2. 遠隔除染技術開発

3. 原子炉格納容器内部調查技術開発

4. 燃料デブリ取り出し技術開発

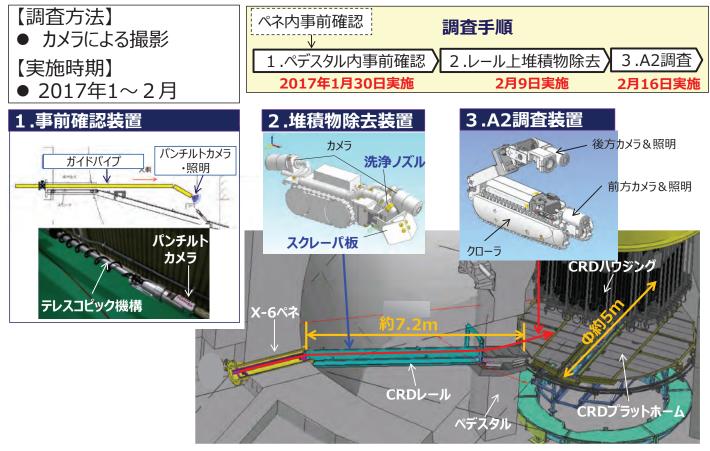




IRID

©International Research Institute for Nuclear Decommissioning

2号機 ペデスタル内上部調査(A2調査 2017.1~2)



IRID

2号機 ペデスタル内上部調査(A2調査 2017.1~2)

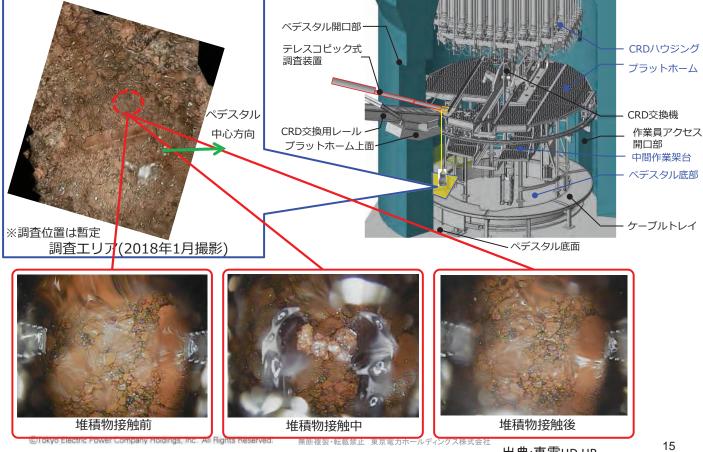
ペデスタル内 上部 (画像処理後)





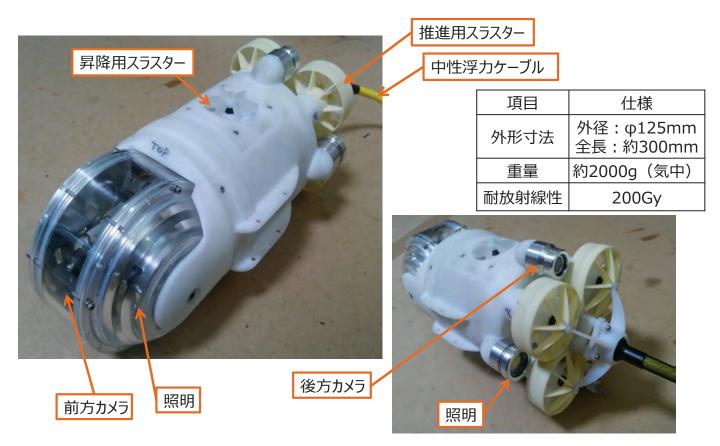


2号機ペデスタル内下部調査(A2"調査 2019.2)TEPCO

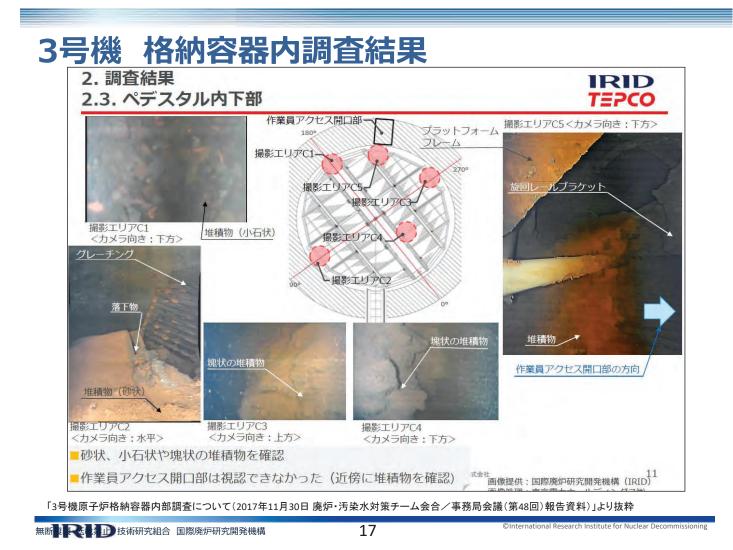


出典:東電HD HP

3号機格納容器内調查 水中ROV

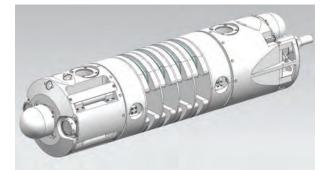


IRID



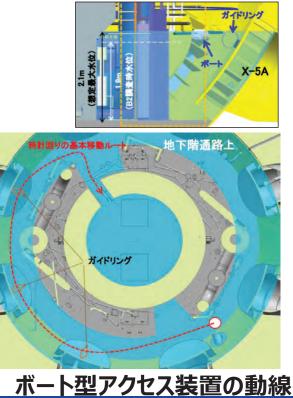
ボート型アクセス装置

■格納容器内の水の上を航行して、広範囲に移動可能な ボート型アクセス装置を製作



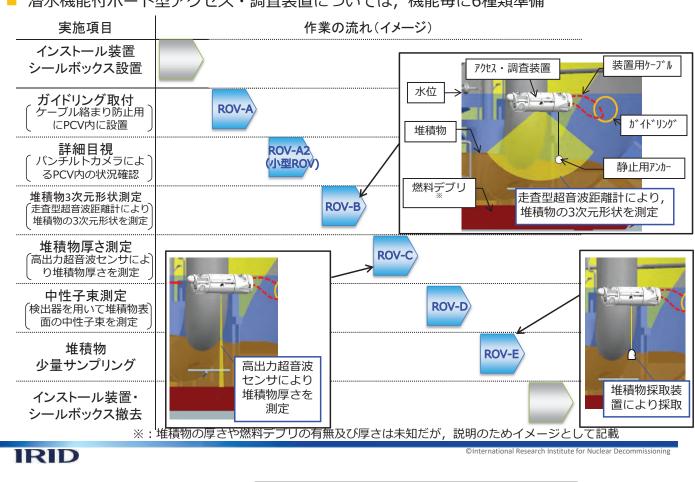
- ガイドリング取付用の例
- 直径: ϕ 25cm
- 長さ:約1.1m
- 推力:25N以上





©International Research Institute for Nuclear Decommissioning

1号機:ボート型アクセス装置(X-2ペネからのPCV内部調査) 潜水機能付ボート型アクセス・調査装置については、機能毎に6種類準備



「2023年4月14日_特定原子力施設監視・評価検討会(第107回)」資料

【参考】ペデスタル開口部から撮影した映像のパノラマ画像



IRID

34

2

インナースカート

トッレンカンフ。ドット

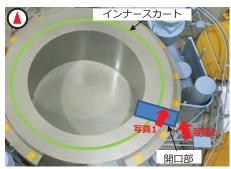
(10)

9

(8)

【参考】ペデスタル開口部右側のコンクリート残存(1/2)

- ペデスタル外部から見えているコンクリート残存の可能性の高い部分(事故前に設置されたボルトの締結状態が確認できる。)について、2023/3の調査にて、ペデスタル壁内部でも対応する部分を確認した
- ペデスタルの外壁開口部右側におけるコンクリートの消失は限定的と考えられる
- 確認された外側の鉄筋は、開口部右7本、左11本。 耐震評価においては、開口部とあわせ、角度にして64°に相当 するとして設定



TEPCO

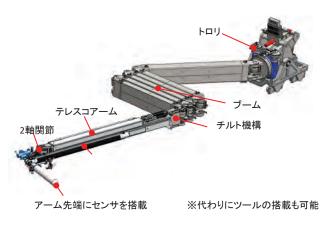


©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved

写真2.ペデスタル外部から見えているコンクリート残存部 画像処理:東京電力ホールディングス(株) 21

燃料デブリ 試験的取り出し

アーム型アクセス装置先端に極細線金ブラシ方式回収装置等を装着



アーム型アクセス装置



極細線金ブラシ方式回収装置



_ 真空容器方式回収装置

アーム型アクセス装置 (ビデオ)





1. はじめに

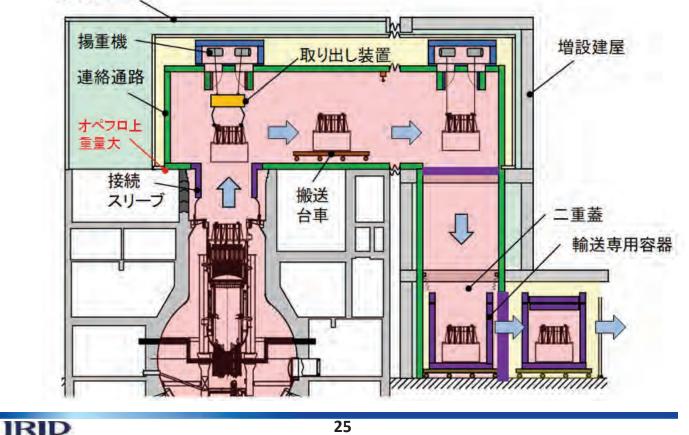
2. 遠隔除染技術開発

3. 原子炉格納容器内部調查技術開発

4. 燃料デブリ取り出し技術開発

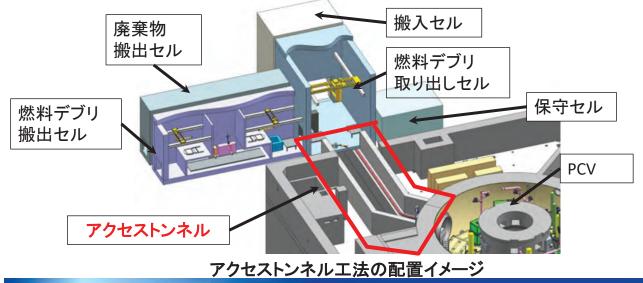
【上アクセス工法の例】:構造物一体撤去・搬出工法

原子炉建屋



【横アクセス工法】トンネル施工技術

- アクセストンネル工法では、**重量物のトンネル(約800トン)を**原 子炉建屋外から精密な位置制御で送り出し、格納容器へ接続さ せる必要有
- ■橋梁等の工事で実績がある重量物送り出し工法を応用し、狭隘 部に曲がった形状の重量物トンネルを送り出す技術を開発中

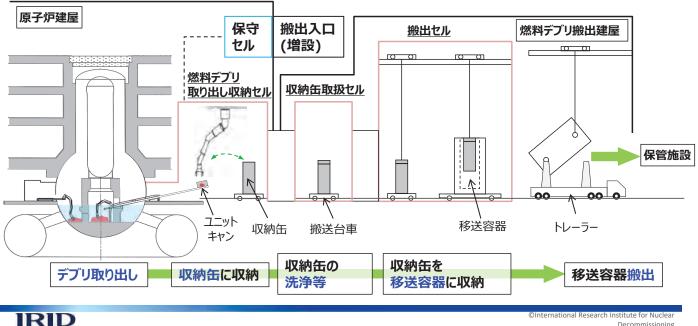


収納·移送·保管技術

収納缶の設計 ⇒1F固有の課題に対処

- 燃焼度と濃縮度が高い→**反応度高**
- コンクリートとの溶融生成物→コンクリート中の水分の放射線分解による水素発生
- 海水注入、計装ケーブル他との溶融→<mark>塩分</mark>の影響、不純物の混入

移送方法(気中-横アクセス工法の場合:例)



Decommissioning

デブリ取り出し時の重要項目

1. 閉じ込め

デブリの切削、はつり等を行う際に発生するダストを環境に放 出しない。

2. 作業員被ばくの低減

作業時の作業員被ばくの低減を目指す。

3. 臨界防止

デブリ取り出しに伴う形状変化により臨界となるリスク回避。

4. 火災・爆発(不活性化)

デブリの切削、はつり等を行う際に発火、水素爆発防止。

5. 冷却

事故後時間が経過しており、崩壊熱は減少しているが、一定の冷却は必要。

ご清聴ありがとうございました。

無断複製·転載禁止 技術研究組合 国際廃炉研究開発機構

29